



各 位

2026年7月3日

サボベジ

食用サボテン「SABOVEG」の新たな可能性を発見！ 腸内環境・睡眠・肌状態・QOL 改善に関する特許を出願 腸内フローラへの作用や QOL 向上との関連に期待

綿半トレーディング株式会社（東京都新宿区 代表取締役社長：岩元 剛 以下、当社）と藤田医科大学発『腸活啓発ベンチャー』株式会社バイオシスラボ（愛知県豊明市）は、食用ウチワサボテン（商品名：SABOVEG）に関する共同研究の成果として、腸内環境改善剤に関する特許を出願しました。



※画像はイメージです。

本特許は、食用ウチワサボテンの継続摂取により、腸内細菌叢（腸内フローラ）における有用菌として知られる「Eubacterium（ユーバクテリウム）属」および「Monoglobus（モノグロブス）属」の細菌数を増加させる作用を見出したことに基づくものです。

【特許出願の概要】

健常成人を対象とした試験において、食用ウチワサボテンを4週間継続摂取した結果、摂取群では腸内環境に関する指標の変化に加え、排便状態、不安感や緊張感、睡眠の質、肌状態およびQOL（生活の質）に関する指標の改善が確認されました。

また、腸内細菌叢の解析では、「Eubacterium 属」および「Monoglobus 属」の細菌数の増加が認められました。研究チームでは、これらの変化がサボテンに豊富に含まれる食物繊維やペクチンなどの成分によって腸内細菌叢が変化したことに起因する可能性があると考えています。

今回の特許出願は、食用ウチワサボテンの腸内細菌叢への作用に着目し、その健康価値の科学的解明を進める取り組みの一環です。

【「未来食材」として注目される食用サボテン】

食用ウチワサボテンは、食物繊維、カルシウム、ポリフェノールなどを豊富に含み、乾燥地域でも栽培可能で、水資源の使用量が比較的少ない環境負荷の低い作物として世界的に注目されています。

当社では、沖縄県や長野県で国内最大規模となる食用サボテン栽培に取り組み、「SABOVEG」ブランドとして2026年夏より本格展開を開始します。

今後は機能性表示食品や健康食品、食品素材としての活用可能性についても研究を進め、食用ウチワサボテンの新たな価値創出に取り組んでいきます。

【コメント】

綿半トレーディング株式会社 代表取締役社長 岩元 剛

「食用ウチワサボテンは、環境面だけでなく、人々の健康に貢献できる可能性を秘めた食材です。今回の特許出願を契機に、SABOVEGの価値をさらに高め、日本における新たな野菜文化の創出に挑戦していきます。」

株式会社バイオシスラボ 代表取締役社長 枳尾 巧

「腸内細菌叢への作用に着目した研究を通じて、食用ウチワサボテンの新たな可能性が見えてきました。今後も科学的根拠に基づいた研究開発を進め、健康的な食生活の実現に貢献していきます。」

※本リリースは特許出願中の技術に関する内容を含みます。記載内容は研究結果に基づくものであり、特定の疾病の診断、治療または予防を目的とするものではありません。

【本件に関するお問合せ】

綿半トレーディング株式会社 企画営業部

住所 東京都新宿区四谷1-4

T E L 03-3353-2303 M A I L planning@watahan.co.jp